

クオリティインディケーター(QI)成果報告 〔消化器内科〕

指標名

上下部内視鏡件数

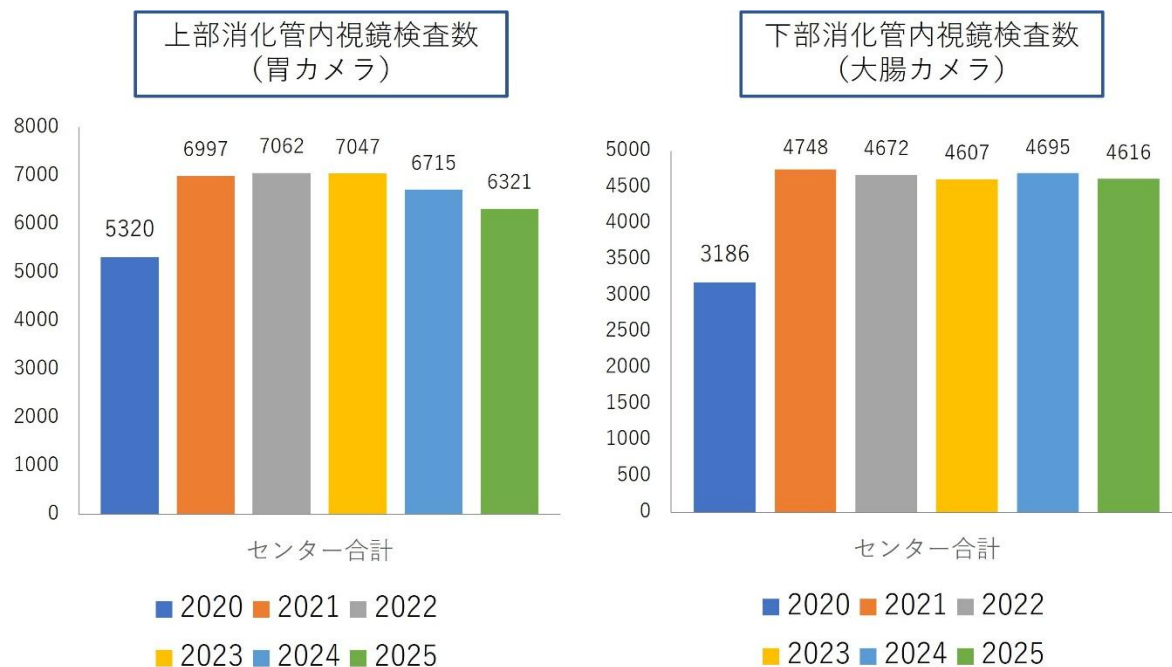
目標・ゴール

上下部内視鏡件数の増加

目標・ゴール達成による効果

件数の増加や検査の質向上が期待される

目標・ゴールに対する成果の状況



2020 年度に落ち込みが見られたが、回復傾向である。

引き続き外来での検査の啓蒙、周囲の医療施設との連携をとっていく。

目標・ゴール達成度

※該当項目に☑をつけてください

- ☐S :大幅に目標を上回った
- ☐A⁺:目標を多少上回って達成
- ☒A :目標を達成
- ☐B⁺:目標を少し下回った
- ☐B :目標を下回った
- ☐C :目標を大幅に下回った
- ☐ー :外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

苦痛が少なく、高精度の検査を提供できるという当院の強みについて、周辺の医療機関の皆さまへ一層丁寧かつ積極的に情報提供を行い、地域全体での理解促進を図ることで、検査件数の増加につなげていく。